事業所向けアンケート調査設問及び選択肢（案）

資料4-4

番号	設問項目	該当する目標	区民の類似設問	前回調査時に類似内容あり	設定目的
Q1	環境について、貴事業所が特に課題が大きいと感じるものは何ですか（3つまで）	全般（課題認識・将来像	Q2		事業者が重視する環境課題を把握するための設問です。
	1. CO2排出量の削減が進んでいないこと				
	2. 再生可能エネルギーの利用が進んでいないこと				
	3. 住宅や建物の省エネが進んでいないこと				
	4. 夏の暑さや熱中症等の対策が進んでいないこと				
	5. 従業員の健康や快適性を重視した職場環境の改善が進んでいないこと				
	6. ごみの減量やリサイクルが進んでいないこと				
	7. 食品ロスが発生していること				
	8. 使い捨てプラスチックの削減やリサイクルが進んでいないこと				
	9. 環境に関する情報や環境について学ぶ機会が少ないこと				
	10. 課題は特にない				
	11. その他（自由記述）				
Q2	貴事業所では、地球温暖化対策（脱炭素に向けた取組等）にどの程度取り組んでいますか。（1つ）	地球温暖化対策		○	事業者における地球温暖化対策の取組水準を全体的に把握するための設問です。取り組んでいる層と未着手層を分けて分析するためのデータとします。
	1. かなり取り組んでいる				
	2. ある程度取り組んでいる				
	3. あまり取り組んでいない				
	4. 取り組んでいない				
	5. わからない				
Q2-1	1.または2.と答えた方に伺います。（1つ） 貴事業所が地球温暖化対策（脱炭素に向けた取組等）に取り組む主要な理由は何ですか。（3つまで）	地球温暖化対策		○	取組を促進するための動機付けに有効なアプローチを確認します。
	1. 電気代・ガス代など光熱費の削減				
	2. 事業継続力（BCP）の向上				
	3. 企業イメージ・ブランド価値の向上				
	4. 取引先・顧客からの評価向上				
	5. ESG・サステナビリティ対応				
	6. 従業員の健康・快適性の向上				
	7. 人材採用・定着への好影響				
	8. 新たなビジネス機会の創出				
	9. 法規制・制度変更への備え				
	10. 特に理由はない				
	11. その他（自由記述）				
Q3	貴事業所は、再生可能エネルギーの利用や設備を導入していますか。（1つ）	地球温暖化対策	Q5	○	事業所における再生可能エネルギーの取組状況を把握するための設問です。
	1. 導入している				
	2. 導入を検討している				
	3. 関心はあるが、導入していない				
	4. 導入していない（今後も導入するつもりはない）				

番号	設問項目	該当する目標	区民の類似設問	前回調査時に類似内容あり	設定目的
Q3-1	1.または2.と答えた方に伺います。 貴事業所が導入している(導入を検討している）取組は何ですか。（あてはまるものすべて）	地球温暖化対策	Q5-1		事業所における再生可能エネルギーに関する具体的な取組内容を把握するための設問です。
	1. 太陽光発電設備の設置				
	2. 再生可能エネルギー電力の契約				
	3. エネファーム（家庭用燃料電池）の導入				
	4. 蓄電池システムの導入				
	5. 太陽熱利用システム（太陽熱温水器またはソーラーシステム）の導入				
	6. その他（自由記述）				
	12. その他（自由記述）				
Q3-2	3.または4.と答えた方に伺います。 貴事業所で再生可能エネルギーの利用が進まない理由は何ですか。（あてはまるものをすべて）	地球温暖化対策	Q5-2	○	事業所において取組が進まない背景を把握するための設問です。阻害要因を明らかにし、支援策の方向を検討します。
	1.導入するメリットがよくわからないから				
	2.現在契約している電力会社のほうが安心できるから				
	3.電気料金が高くなりそうだから				
	4.手続きの仕方がわからないから				
	5.手続きが面倒だから				
	6.どの電力会社を選べばよいかわからないから				
	7.興味・関心がないから				
	8.入居しているビル等で一括受電（契約）しており変更できないから				
	9.今後、近いうちに導入する予定があるから				
	10. 人手が足りないから				
	11. その他（自由記述）				
Q4	区からどのような支援があれば、貴事業所が再生可能エネルギーの導入に取り組みやすくなると思いますか。（3つまで）	地球温暖化対策	Q6		事業所が区や関係機関に求める支援内容を把握するための設問です。
	1. 補助金				
	2. 制度や手続きの説明				
	3. 導入事例の紹介				
	4. 専門家への相談				
	5. オーナーとの調整支援				
	6. 共同調達・共同購入				
	7. 融資や金融支援の情報				
	8. 特にない				
	9. その他（自由記述）				
Q5	区では、2050年までに区内のCO_2排出量実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ新宿」の実現に向けて取り組んでいます。 「ゼロカーボンシティ新宿」の実現に向けた区の姿勢として、貴事業所が最も期待するものを選択してください。（1つ）	地球温暖化対策	Q8		「ゼロカーボンシティ新宿」の内容の理解度に加え、その実現に向けた区の姿勢に対する事業所の要望を把握するための質問です。
	1. CO_2排出削減に向けた取組（例：省エネ、再エネ等）を重点的に推進				
	2. CO_2吸収増大に向けた取組（例：カーボン・オフセット、J-クレジット等）を重点的に推進				
	3. CO_2排出削減及び吸収増大に向けた取組の両方を推進				
	4. その他（自由記述）				
Q6	区の省エネ・創エネ補助制度で扱っていない機器等で、貴事業所が今後新たに利用したいと思うものは何ですか。（選択肢検討中）	地球温暖化対策	Q9	○	

番号	設問項目	該当する目標	区民の類似設問	前回調査時に類似内容あり	設定目的
Q7	貴事業所では、事業活動の中で、ごみ減量・資源循環・食品ロス削減・プラスチック削減の取組をどの程度行っていますか。（1つ）	資源循環			資源循環に関する事業所の取組水準を把握するための設問です。脱炭素以外の行動実態を確認します。
	1. かなり行っている				
	2. ある程度行っている				
	3. あまり行っていない				
	4. 行っていない				
	5. 該当する業務がない				
	6. わからない				
Q8	区では、事業系ごみの適正処理や資源化の推進を通じて、資源循環型社会の構築を目指しています。 貴事業所では、ごみをどのように処理していますか【事業系ごみ関連①】	資源循環			事業所における、ごみ処理の現状について確認します。
	1. 廃棄物処理業者に委託している				
	2. 区の収集に出している				
	3. 不明				
Q8-2	2.と答えた方に伺います。貴事業所が区の収集を利用している理由を教えてください。【事業系ごみ関連②】	資源循環			区の収集を利用してごみを処理している理由を確認します。
	1. 建物所有者・管理者等に指定されているから				
	2. ごみの量が少ないから				
	3. 事業所が狭小路地に面しており、民間の収集運搬業者に収集を断られているから				
	4. ごみの排出量・収集量が少なく、民間の収集運搬業者に収集を断られているから				
	5. 契約や手続きの方法が不明だから				
	6. その他				
Q8-3	2.と答えた方に伺います。事業者のごみは業者収集による処理が原則となっていますが、貴事業所では、どのような条件であれば廃棄物処理業者への委託による収集（業者収集）への切り替えが可能ですか。【事業系ごみ関連③】	資源循環			事業所が、区による収集から業者による収集へと切り替えるための有効なアプローチを確認します。
	1. 費用が現在よりも安くなる				
	2. 収集日・収集場所を柔軟に設定できる				
	3. 近隣で収集の実績がある業者である				
	4. 契約などの手続きが容易である				
	5. 狭小路地でも収集してくれる				
	6. 少量の排出・収集でも対応してくれる				
	7. 切り替えの考えはない				
	8. その他				
Q9	貴事業所で、現在取り組まれているごみ減量・リサイクル活動があれば教えてください。【事業系ごみ関連④】	資源循環			事業所におけるごみ減量・リサイクル活動の取組状況を確認します。
	1. ごみ・資源の発生量を正確に把握し、ごみの減量に努めている				
	2. 紙資源（コピー用紙、新聞・雑誌、段ボール）の回収をリサイクル業者に依頼している				
	3. 会議資料の電子化などペーパーレス化を推進している				
	4. ごみ減量の意義・取り組みなどを従業員と共有している				
	5. 生ごみの資源・減量化（肥料化・食品ロス削減など）に取り組んでいる				
	6. マイボトル持参の奨励、給水機の設置などによるプラスチックごみの減量に取り組んでいる				
	7. その他				

番号	設問項目	該当する目標	区民の類似設問	前回調査時に類似内容あり	設定目的
Q10	貴事業所がごみ減量・リサイクル活動を進めるにあたり、どのような情報や支援が必要と思いますか【事業系ごみ関連⑤】	資源循環			事業所におけるごみ減量・リサイクル活動の取組を促進するために有効なアプローチを確認します。
	1. 業種別・業態別などのごみ減量マニュアルの提供				
	2. ごみ減量・リサイクルに必要な収集業者や処理業者の情報提供				
	3. 事業者の特性に合わせた個別の減量相談の実施				
	4. 先進的・優良取り組み事業所の情報提供				
	5. 他の事業所等と意見交換ができる場の提供				
	6. ごみ減量・リサイクルを進めるにあたっての財政的なインセンティブ支援				
	7. 保管するスペースなどの整備などの支援				
	8. その他				
Q11	事業所周辺の環境美化や、騒音・悪臭・喫煙マナーなど生活環境への配慮として貴事業所が行っていることは何ですか。（あてはまるものをすべて）	生活環境			生活環境保全に対する事業所の関わりを把握するための設問です。地域との関係やルール遵守の実態を確認します。
	1. 事務所周辺の清掃				
	2. 喫煙マナーの周知				
	3. 騒音への配慮				
	4. 悪臭対策				
	5. ごみ置き場の管理				
	6. 騒音などに関する地域への説明・配慮				
	7. 特にしていない				
	8. その他（自由記述）				
Q12	貴事業所では、従業員に対して、環境に関する研修を行っていますか。（1つ）	環境学習			事業所における環境に関する研修の実施状況について確認します。
	1. 定期的に行っている				
	2. 不定期に行っている				
	3. 行っていない				
Q12-1	3.と答えた方に伺います。 貴事業所が環境に関する研修を行っていない理由は何ですか。（あてはまるものすべて）	環境学習			事業所における環境に関する研修の実施が進まない理由を確認します。
	1. 時間を確保できない				
	2. 研修を行うための人員や体制が不足している				
	3. 研修に費用がかかるから（教材購入、外部講師の招聘など）				
	4. 研修の実施方法がわからない				
	5. 事業内容と環境との関わりがない、または小さい				
	6. 日常業務の中で定着しており、改めて研修を行う必要性を感じない				
	7. 環境より優先すべき経営課題がある				
	8. その他（自由記述）				
Q13	貴事業所が従業員に対する環境教育を推進するために、区からどのような働きかけや支援を望みますか。（3つまで）	環境学習			環境に関する研修に対する事業所のニーズを確認します。
	1. 研修に利用できる教材（動画、資料など）の提供				
	2. 低額または無料で参加できる事業所向けの研修・セミナーの開催				
	3. 事業所への講師派遣				
	4. 研修の担い手となる人材を育成するセミナーの開催				
	5. 研修実施に要する費用の助成				
	6. 他事業所の取組事例の紹介				
	7. 特に支援は必要ない				
	8. その他（自由記述）				

番号	設問項目	該当する目標	区民の類似設問	前回調査時に類似内容あり	設定目的
Q14	国は、「第六次環境基本計画」（令和６年５月閣議決定）において、物質的な豊かさに重きを置くこれまでの考え方を転換し、心の豊かさを重視し、環境価値を含む無形資産を活用した高付加価値経済を追求する方針としています。 （環境の保全を通じて、現在及び将来の国民一人一人の生活の質、幸福度、ウェルビーイング等の向上） このことについて、貴事業所はどのように感じますか。	全般（課題認識・将来像）	Q14		国が重視する「暮らしやすさ」「高い生活の質」と環境の結び付きについて、事業所がどう捉えているかを把握します。
	1. とても共感する				
	2. ある程度共感する				
	3. あまり共感しない				
	4. 共感しない				
	5. どちらともいえない				
	6. わからない				
Q14-1	1.または2.と答えた事業所に伺います。 国が目指す方向に近づくために、区はどのような取組を進める必要があると思いますか。貴事業所が特に重要だと思うものを１つ選んでください。	全般（課題認識・将来像）	Q14-1		区からどのような働きかけがあれば良いかを把握する設問です。
	1. 環境に配慮することが就業環境の改善につながることを理解できる情報発信を行う				
	2. 環境に配慮することが経営や経済にプラスになることを理解できる情報発信を行う				
	3. 補助金や融資あっせんなど、環境に配慮した事業活動への経済的支援を充実させる				
	4. 従業員が環境問題を学べる場や機会を増やす				
	5. 経営者が環境問題を学べる場や機会を増やす				
	6. わからない				
	7. その他（自由記述）				
Q15	貴事業所が、新宿区の10年後の環境像に望むことや、区に特に力を入れてほしいことを自由にお書きください。	全般（課題認識・将来像）	Q15		